

# 平成19年度司法書士試験 総評

## 午前の部択一

憲法は、単純な正誤問題ではなく、問題文も長いため時間のロスに繋がりやすい。内容的には基本的な内容であり、よく読めば正解を出すのは困難ではない。ここで時間をかけてしまうと後に響くであろう。

民法は、基礎がしっかりしていれば正解できない問題はなかったであろう。利息や、履行遅滞の時期など出題形式が目新しいものもあったが、内容は基本的であった。譲渡担保で平成18年7月の判例が出題されるなど、最新判例からの出題もあり、判例の大切さは改めて重要であることが明確になった。根抵当権の出題少ないのも最近の傾向である。

刑法は、窃盗の不法領得の意思・盗品等の罪の保護法益という各論にありながら、内容的には総論よりの出題であり、3問すべて、苦戦してしまった受験生も多かったかもしれない。いずれも基本的理解を問う問題であるが、共犯の問題は文章も長く自信を持っての解答が難しかったかもしれない。肢のア・イはいずれも出発直前の話であり、強盗中の話ではないことがポイントである。

商法（会社法）は、会社の計算を中心とした出題もあり、昨年よりはやや難易度は増したといえるが、予想される範囲内であった。資本金の額の増減、発行済株式・発行可能株式総数の増減については、今後もパターンを変えて出題されるものと考えられる。

全体的には昨年と同レベルの出題といえる。難問が多いわけではないので、いかに失点を最小限に食い止めるかがポイントとなる。細かい論点も大切だが、出題頻度の高い問題をしっかり抑えておくことの大切さが問われていたと考えられる。

## 午後の部択一

民事訴訟法・民事執行法・民事保全法は、例年難問を混ぜてくる傾向にあったが、今年は基本的な条文ベースの出題であった。取り組みにくい分野ではあるが、条文を中心にしてしっかりと問題を解くことで十分な点数が取れる分野でもある。

供託法は、規則の改正点にこだわらない基本的な問題からの出題であった。先例と手続きの一般的な流れを理解していればさほど難しい問題ではなかった。

不動産登記法は、登記名義人の氏名等の変更・更正の問題は、穴埋め個数の問題であり、難易度は高いといえる。もっとも、それ以外の出題については細かな問題というよりは、典型的な先例等を中心とした問題であり、難易度は昨年よりも易しいと言えよう。添付情報及び登録免許税といった総論的な部分についても、しっかり抑えておけば点数にしっかり反映できた。

商業登記法は、持分会社や組織変更という、受験生としてはやや手をつけにくい持分会社が絡む出題もあり、やや難易度は上がったというイメージはあるが、その他の部分については記述式の論点がしっかりしていれば、点数は取れる出題であった。

午後の部の択一は、例年午前の部よりも点数が伸びないものだが、今年は午前の部も午後の部も同レベルの内容であったと思われる。いずれも、法務省の基礎的学力重視の姿勢がうかがえた。

### 午後の部 記述式 不動産登記法

内容的には基本的な問題だが、出題の仕方が難しい。申請を何度も分けて行っていること及び依頼主は誰かという問題文をしっかりと読まずに事実関係だけでときにかかるととんでもないことになる問題である。事案も多く、時間はかなりかかったと思われ、択一の問題とのバランスが非常に重要であろう。やや会社法の論点も含んではいるが、申請書自体はなんら奇をてらってはいないため、正答率を上げなければならない。敷地権付区分建物であることを見落とすと登録免許税に響くことになる。

### 午後の部 記述式 商業登記法

論点はかなり盛り込んできた内容であり、やはり時間との戦いという感じが強い。機関設計・種類株式に関する問題は出題が予想されていたところであり、さほど判断に悩むところではなかったであろう。責任免除・限定に関する登記について明確にできたか否かが問題となろう。あまり書きなれない記述ではあるが、登記事項であることの判断及び社外の記述と、免除の規定は定めを設ける又は実際免除の同意をする場合に監査役（監査委員）の同意を必要とすることがわかっていれば、監査役（監査委員）がいなければ定めることはできないことは判断できた。

記述式全体としては、出題方法をバラエティに富んだものにする一方で、簡易な問題（申請書）の組み合わせながら、完答は難しいというレベルにしている。奇をてらわない基本的な書式をマスターした上で、事例に併せて如何に組み合わせていくかが分かれ目になっているといえる。

### 全体

問題のレベルそのものは、近年の流れの中で難問を排除する方向にあるといえる。わかっていたはずの問題が多数出題されることとなるので、日ごろの繰り返しが重要となる。簡単な問題をいかに落とさないかが、合否を分けるポイントとなる。

平成 19 年 7 月 2 日 18 : 00 作成